

平成28年度 ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業【独自提案事業】一覧

計画 番号	通し 番号	市町村名	事業区分	事業細区分 ／細々区分	新規 継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費(円)	県補助金 (円)
	1	高崎市	独自		継続 H26～	里山元気再生事業	高崎市	高崎市による市内の団体が実施する竹林や里山伐採、刈払い等への活動支援事業	6,000,000	3,000,000
	2	渋川市	独自		継続 H26～	竹林整備事業	渋川市	渋川市による放置竹林を対象とした、防犯対策、道路などへの掛かり木等の解消を目的とした竹林整備。	3,657,000	675,000
	3	みなかみ町	独自			「みなかみ花見山」 整備事業プロジェクト	「みなかみ花見山」 整備事業実行委員会	景勝地である「諏訪峡大橋」付近に桜・もみじ・ハナモモを植栽し、観光客誘致を図るための苗木購入。	299,700	149,000
									9,956,700	3,824,000

平成28年度 ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業(独自提案事業) 採択事業整理案

【独自提案事業の採択の考え方】

1	森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
2	市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
3	市町村提案型事業(困難地整備支援、整備)により整備した箇所以外の森林に植栽するための苗木購入の支援にあつては、植栽及び森林造成の主旨・目的がぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについて、「苗木購入」の補助上限額の1/2以内を条件に独自提案事業として認める。

【採択事業案】

番号	市町村名	事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳			審査会意見
					県補助金(円)	市町村負担金(円)	採・不	
1	高崎市	里山元気再生事業	野生鳥獣の隠れ場になっている竹林や里山林等の伐採・下刈を行い、緩衝帯を整備して、野生鳥獣被害の低減を図る。	6,000,000	3,000,000	3,000,000	上記理由2により採択	・荒廃した里山・平地林の整備と同内容の事業であり、整合性を図るため、県補助金額は前記事業の「整備／竹林」の上限700千円/haの補助率を基準とし、実績は実行経費で積み上げること ・実施団体、箇所、面積を確定した後に補助金申請を行うこと
2	渋川市	竹林整備事業	放置竹林を間伐し、地域の安全・安心に資する。次年度以降の管理については、特定の管理団体は設定せず、地権者や地域の自主的な管理を実施する。 竹林整備面積:0.50ha 【参考】0.50ha×2,700,000×1/2	3,657,000	675,000	2,982,000	上記理由1により採択	・荒廃した里山・平地林の整備との整合性を図るため、放置竹林の間伐については「困難地整備事業／竹林」の上限2,700千円/haの補助率を基準とする。
3	みなかみ町	「みなかみ花見山」整備事業プロジェクト	景勝地である「諏訪峡大橋」付近に桜・もみじ・ハナモモを植栽し、観光客誘致を図るための苗木購入。 苗木購入:1.0ha 【参考】1.00ha×300,000×1/2	299,700	149,000	150,700	上記理由3により採択	・荒廃した里山・平地林の整備との整合性を図るため、「困難地整備・整備」によらない伐採跡地への植栽用苗木購入費用についても、「苗木購入」上限300千円/haの補助率を基準とする。
合計				9,956,700	3,824,000	6,132,700		